

ごあいさつ

理事長 中島三好

平素は組合運営にご理解、ご協力を賜りあつくお礼申しあげます。おかげさまで5月末をもちまして第12期を終え6月から新年度を迎えることができました。

12期の技能実習事業の状況につきましては、期末現在の実習生総数は747名と前期比71名増となりました。主として自動車産業の生産状況と組合員数の増加によるものでございます。

12期の主たる事柄としましては、以下のとおりでございます。

1. 中国におきます募集状況の悪化、および中国人実習生の途中帰国の高止まり

円安および尖閣列島問題に加え中国国内の所得水準の向上などにより、日本への実習を希望する者が大きく減少し、従来より募集に時間がかかること、面接時の応募者倍率の低下などとともに、面接合格者の入国前のキャンセルが平然と起こるようになりました。これと時を同じくして2012年頃から中国人実習生の途中帰国が増加しました(第11期26名、第12期28名)。原因はいくつかありますが、円安によるマインドの低下、「80後」「90後」と言われる一人っ子世代の軟弱化および反日的な親の影響などがあると推定されます。これらの影響により、12期末の西海協の中国人実習生比率は50%を割り込みました。

2. 2013年12月から「技能実習生の入国・在留管理に関する指針」が変更になり、監理団体(組合)の監査手順が具体的に列挙され、これに伴い監査報告書様式が変更になりました。

2012年の指針改定で、従来の「準不正行為」を含めすべて「不正行為」に一元化されました。監理団体に対しても不正行為の当局に対する報告義務が厳格化されました。昨年12月からは、組合の監査方法・手順が取り決められるとともに監査報告書記載内容もより詳細になり、組合の法的責任がいっそう大きくなりました。組合員各位にはお手をかけておりますが、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国の人口減少問題が論議され始めてすでに多くの時を経ましたが、国家戦略としての有効な施策や方向性はいま

だ何も出ていない状況です。人口統計は機関によりその数値も異なりますが、我国人口は国立社会保障・人口問題研究所によれば、2050年には3000万人減の9700万人、2100年には現在の半数以下の5000万人になると予測されています。ご承知のとおり2010年代になり現実人口が減少し始めております。生産年齢人口(20～65歳)は2050年には現在の3分の2、2100年には現在の3分の1になると言われ、GDPは確実に減少し社会福祉水準を維持するとしたら国家財政にも大きなストレスがかかり、国債発行すらままなりません。

人口減少をにらんでこれまで外国人の受入に関してさまざまな検討がなされ、いくつかの案が出ております。最も積極的な案は2008年に自民党議員による移民1000万人構想です。しかしながら、移民受入を行ってきた欧米諸国では、低賃金労働が移民の仕事として定着してしまい格差を生じたことや、移民受入による失業者の増加などによって暴動や治安の悪化を招いており、日本としても定住につながる制度変更には慎重にならざるを得ないのではないのでしょうか。

技能実習制度につきましても、多くの議論がなされてきました。職種拡大、期間延長および再実習などが検討されましたが、結論には至っておりません。最近になって安倍政権が産業競争力会議で見直しの検討を行い、6月頃には一定の方向が出ると言われております。ただ、当面の制度変更はオリンピック、東北復興、耐震化工事などで人手不足が深刻な建設業に関する職種だけに限定し、かつ2020年までの時限立法として行われるのではないかと見られております。

当組合としましては、加入しております上部団体を通じてJITCOや法務省に制度改定を訴えているところですが、受入企業各位にとりましてもメリットの大きい制度になりますよう引き続き活動してまいります。

技能実習制度につきましては、一部の遵法意識のない組合や受入企業による事件・事故があたかも組合・企業の大部分の体質であるかのように報道されることは残念であるとともに、制度が正しく運用され成果が上がっている組合や受入企業が多くあるという事実も適切に社会に知らせてほしいと切に願うものであります。誤った認識が制度の改定や拡大に影響することは避けなければならないからです。

おかげさまで、この期末の技能実習生の人員は747名となりました。出身国も新たにインドネシアが加わり5カ国となりました。中国人実習生の減少とともに国別の構成は年々変化しておりますので、通訳や指導体制を適宜に整え、組合員各位にご満足いただくために努力を怠らないよう努めてまいりたいと思っております。今後とも組合運営にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

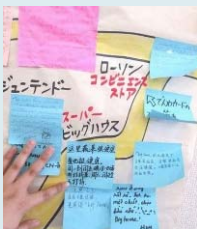
～ 西海協研修センターの様子～



講習の様子



先輩実習生からの情報でいっぱい地図



安佐南警察による講習(在留カード読取の様子、職務質問を体験)